

専門分野

看護の統合と実践

目的 看護学の関連学習を統合し、国際的視野で看護の専門性を深め、看護の実践及び継続した学習につながる基礎的能力を養う。

- 目標
- (1) 国際社会に関心をもち、健康な生活を守る看護の役割を理解できる。
 - (2) 看護の専門職として継続した学習を理解できる。
 - (3) 統合した看護の専門性を学び、自己の役割を認識できる。
 - (4) 多様な場での看護の実践力を養うことができる。

科目	単位 (時間)	科目目標	主な内容
国際社会と 災害看護	1 (30)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護における国際社会の状況を理解できる。 2. 災害及び災害看護に対する関心を高め、看護の役割を理解できる。 3. 災害及び災害看護に対する基礎的知識並びに必要な技術を理解できる。 	国際社会 療養上の世話に関する技術 診療に伴う看護技術 トリアージ演習
看護の統合	1 (30)	<ol style="list-style-type: none"> 1. チームで看護活動を行うための看護管理の基礎を理解できる。 2. 看護管理を学び、他職種との協働における自己の役割を認識できる。 3. 看護業務中の危険要因を知り、事故防止のためきる。 4. 安全な看護を提供するための判断力、実践力を高めることができる。 5. 演習を通して専門職としての責任感と倫理観を身につけることができる。 	看護管理 他職種との連携、協働 看護と経済 チーム医療 看護マネジメント 医療安全と看護 危険予知トレーニング演習 インシデント事例分析演習
統合技術演習	1 (30)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 既習学習を活用し、看護の優先度を判断できる。 2. グループで協力し、メンバーシップ、リーダーシップの役割を認識できる。 3. 他職種との協働、調整の役割を理解できる。 4. 一勤務帯の看護管理に必要な業務内容を抽出できる。 5. 看護活動に必要な自己の課題を明らかにできる。 	看護の役割と責任 看護の優先順位の設定 看護技術演習 リーダーシップ・メンバーシップ
看護観演習Ⅱ (自己の看護観)	1 (30)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 3年間の学習を通して築いた現時点での自己の看護観を明らかにできる。 	看護観レポート 講演会
看護の統合実習	2 (90)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 多様な生活の場を見学し、看護の視点を深め、看護の専門性を理解できる。 2. 多様な生活の場で看護の役割、活動意義を探しできる範囲の実践ができる。 3. 看護業務の調整、他部門との連携等チームの一員としての役割を実践できる。 4. 統合実習での学びを通して、看護師としての自己の目標や課題を明確にできる。 5. 各領域実習をふまえ、クラスの中で体験を総括することができる。 	ノーマライゼーション 生き方の可能性 出張保健室、料理教室など 地域保健活動 看護管理・病棟の安全管理 看護度（看護技術）の判断 患者の安全管理 カンファレンス リーダーシップ・メンバーシップ